

嘆命編

完

八百拾八

13
1963
45





序

姑射臺松花——多姫約の

美人少きありて不詳山乃

梅之葉尔清翠葉の儘く

あけ然く姫情と云ふ



長嶋町五丁目
大野屋惣八



とみど あめ 暮 祿 あめ 尔 云
 只 あめ 情 あめ 心 あめ 嘆 あめ 分 あめ 論 あめ と あめ 号 あめ 一 あめ 一
 机 あめ 上 あめ 海 あめ 一 あめ 云 あめ 中 あめ 一 あめ 一

牛一雲述

夏尔東武の碓い楽一と多き甚
 中不脊を其れら終ちるけく 西園
 川老らんをい涼の携船或ハ屋根舟
 中別すり海州川尔權じりり夕陽尔
 様也一 表を殺小め名瀧り改め乃
 帆いうかびの活云弦の音色う終く
 舟の園子まんがく表片云遠尔吹る



儂を赦悔くし石をる而西を御花
河端よ色縁寺の晚待尔人四年河
澄ちぐを報坊を乃し以て流尔初
まいらうど路のあを番れをくれ
志ハづ終やがしな形く流り上
川端あまんの美志尔河原凍衣袖
何とくじ並本美を衣初燈の画を

美とみぢら表一時尔嘆つし流るのよ
河やすし流尔入初を家うしゆ子
至根舟の提灯幾つとつふか流り水く
誠尔白昼乃しとく燈し火表をと嘆
日玉屋の流星尔人感嘆表あ止す
河並乃音むかり尔あるとよ好膳と冷
し且美いゆ催しぬかり居初凍

長そんまのしん中し〜美の初四條
紉乃涼^{たす}の^{たす}もあぶ^{たす}カド一^{たす}な^{たす}尔
藝^{げい}者^{しや}とつ^{たす}家^{たす}の^{たす}有^{たす}り^{たす}新^{たす}れ^{たす}び^{たす}と^{たす}成^{たす}
尔と^{たす}橋^{たす}家^{たす}根^{たす}ゆ^{たす}子^{たす}尔^{たす}彦^{たす}枝^{たす}盤^{たす}奥^{たす}と
成^{たす}る^{たす}徳^{たす}と^{たす}故^{たす}尔^{たす}を^{たす}足^{たす}根^{たす}の^{たす}中^{たす}新^{たす}と^{たす}成^{たす}
て^{たす}世^{たす}表^{たす}す^{たす}ぶ^{たす}る^{たす}い^{たす}と^{たす}成^{たす}る^{たす}は^{たす}る^{たす}尔^{たす}近^{たす}
事^{たす}れ^{たす}涼^{たす}ら^{たす}ぬ^{たす}あ^{たす}る^{たす}故^{たす}尔^{たす}也^{たす}藝^{たす}者^{たす}確^{たす}

子の親^{おん}ま^{おん}と^{おん}思^{おん}ふ^{おん}橋^{たす}好^{たす}の^{たす}と^{たす}つ^{たす}尔^{たす}
厚^{あや}び^{あや}ず^{あや}家^{あや}根^{あや}丹^{あや}尔^{あや}あ^{あや}と^{あや}思^{あや}ふ^{あや}と^{あや}成^{あや}
この不^ふ審^{しん}形^{かた}の^{かた}事^{こと}れ^{こと}中^{なか}と^{なか}成^{あや}る^{あや}が^{あや}親^{おん}
あ^{あや}て^{あや}毎^{まい}の^{まい}彦^{ひこ}の^{ひこ}尔^にあ^{あや}ず^{あや}と^{あや}つ^{あや}る^{あや}形^{かた}
か^か一^{いっ}尔^にと^と際^{さい}形^{かた}一^{いっ}成^{あや}る^{あや}尔^に美^みハ
み^みや^みの^み一^{いっ}向^{むか}形^{かた}た^たあ^あく^く有^ある^あと^あ成^{あや}
橋^{たす}思^{たす}れ^{たす}意^いと^い成^{あや}る^{あや}と^{あや}成^{あや}る^{あや}ハ^{あや}馬^{あや}吟^{あや}

はけすら積まぐく^{わか}積河^カ解^と
字^{ヨウ}すれりまづの^カ中^{ナカ}し其^{その}あまの^{アマノ}家^カ
業^{ガク}すい^{スイ}び^ビ取^トし^シを^を伝^{デン}ら^ラぬ^ヌく^クが
科^カを^をど^どり^リ積^{ツク}と^と眠^{ユム}る^ルが^ガ人^{ヒト}ど^どり^リの
知^チる^ル妙^{ミョウ}ふ^フあ^アん^ンや^ヤ今^{イマ}め^メが^ガつ^ツよ^ヨれ^レ乃^ノ
四^シ尺^{シツ}も^モし^シふ^フめ^メら^ラる^ルふ^フぬ^ヌる^ル其^{その}業^{ガク}こ
う^{こう}ふ^ふと^とな^なご^ごく^くつ^つよ^よが^が中^{ナカ}し^シ其^{その}あ^あた

が^ガ家^カ業^{ガク}ふ^フる^ルと^とく^くま^ま道^{ミチ}ふ^フ能^ノく^ク故^コ
歌^カを^をぶ^ぶく^く高^{タカ}き^キら^ラは^ハ卑^ヒれ^レ一^{イチ}た^タる^ル
を^をあり^{アリ}凡^{マン}々^{マンマン}め^メを^を衣^イを^を衣^イと^とい^いふ^ふ島^{シマ}
乃^ノ千^{セン}載^{サイ}物^{モノ}歌^カの^ノあ^あは^は裡^リと^とれ^レ一^{イチ}今^{イマ}
小^コと^と相^{サウ}屋^ウ上^{ウヂ}取^トぐ^グ此^{ココ}流^{リウ}音^{オン}ふ^フく^ク
島^{シマ}一^{イチ}紙^シの^ノ面^{メン}白^{ハク}く^ク舞^{マヒ}う^ウれ^レて^テ
酒^{サケ}あ^あれ^レ中^{ナカ}に^ニあ^ある^ル人^{ヒト}を^を服^{フク}と^とよ^よめ^メよ

どー先下なるるる美被^た尔鬼^け
神^{かみ}河^かと感^{かん}せーするあどつら
是^{こゝろ}と舞^まめ名^な本^{ほん}意^いもすづさう
甚^ま遠^{とほ}後^ご白^{しろ}物^{もの}子^ことと云^い又^{また}藝^{げい}者^{しや}と
と呼^よぶつづの被^か神^{かみ}さずとと知^しるお
お季^きそのれ尔^に何^{なに}り甚^ま業^{わざ}あゆこさる
おー禱^{いた}いありとと弦^{しん}をこみせ

可^たくお河^か出^でず風^{かぜ}と教^{しやう}尔^に包^つこらるる
おく依^よの男^{おとこ}を名^なあり舞^まう〜おり
妙^{たへ}能^{たへ}心^{こゝろ}細^{こま}ふとと音^ねもあつとと
お河^かも〜血^ち母^ぼ血^ちの持^た教^{しやう}けい
胸^{むね}をみらら縁^{えん}をらららとと
らら海^{うみ}を〜つ〜してワガツ〜お
お知^しるはあ極^{ごく}具^ぐ表^{ひょう}中^{ちゆう}〜とと

有る會ら内尔居てねる入る
事乃下陰尔差むういのよ
咄ー松ノ枝のまゝさふあ
とーと身身表上ぬ明ーを
海しやがしと新海是何ら
凡儀れら海よりさくら身
すも虫も居居りんとんれ坊

あふぶさうのゆーとやと通尔
すーとつふ登ーととと
まを路いぬく喜徴形ーた
あーの知るーとれ尔何
あふゆい顔すーと知
あふーと神さうみれ
さむすーと主知るれ

めくろ出ー本北ぐく形まハ出所
あけろ出ろ交角ク可意ハ縮す
ろ中知ろ魚けずーく形也出
表ぶく句ろら出ろ夜降更尔
おすび舞ルぬ尔ふ是をまおろく
あけろをまくまろろ縮勝
ろろ有とバくくくとおあろす

はげ相日短縮す縮勝也何物を水
形ろ縮ろあけろろ縮勝ろ中
ごせろ縮ろろろ縮勝ろ人尔割
ぬろ何物を縮ろ縮勝ろ縮勝ろか
がろ出ろーこつろ縮勝ろ縮勝ろハ
縮勝ろ縮勝ろ縮勝ろ縮勝ろ縮勝ろ
出ろ縮勝ろ縮勝ろ縮勝ろ縮勝ろ

出^いし^しう^うき^き画^えあ^あく^く頁^ま紙^し尔^る神^{しん}半^{はん}
王^{わう}道^{どう}ゆ^ゆき^きと^とツ^ツあ^あと^と是^{こゝろ}神^{しん}道^{どう}句^く
ま^ま馬^ばの^の上^{じやう}形^{けい}る^る方^{かた}ま^ま切^きの^の控^{こう}物^{ぶつ}の^の具^ぐ
坊^{ぼう}う^うめ^めみ^み尔^るし^しう^うり^りと^と推^{おし}系^{けい}保^ほ
哉^た社^{しゃ}る^ると^と是^{こゝろ}士^し形^{けい}り^り頁^また^たら^らる^る宗^{しゆ}
貸^かし^しと^とあ^あく^く尔^るま^まる^る海^{うみ}す^すい^い石^{いし}料^{りやう}と
按^あら^らと^とと^とツ^ツあ^あと^と是^{こゝろ}農^{のう}く^く土^ち引^ひの

割^{わり}也^えし^し一^{いつ}切^きら^らと^とあ^あく^く家^けの^の節^{ふし}と^とや
れ^れや^やツ^ツあ^あく^く苗^な並^なれ^れと^と系^{けい}あ^あり^りて
工^{くわう}形^{けい}り^り打^{うち}籠^{かご}持^{もち}徳^{とく}海^{うみ}業^{ごう}し^し一^{いつ}頁^まら
この^{この}ず^ずら^ら糸^{いと}と^とや^やら^らと^とツ^ツあ^あと^と
所^{ところ}家^けれ^れと^と系^{けい}あ^あり^りて^て是^{こゝろ}高^{たか}形^{けい}り^り
町^{まち}士^し農^{のう}と^と商^{かう}の^の四^よ片^ぺあ^あと^と博^{はく}し^しと^と家^け
ち^ちの^の春^{はる}と^とあ^あり^りと^と一^{いつ}段^{だん}

流く面水の物結ぶるめくられ
表品定めぬ形一筆を結ぶ
乃神を伝す一筆を結ぶ
くろくろく字結者の結ぶ
あまの家根母れ月あくら結ぶ
い橋下の津凡尔引世果の曲
結ぶ形一結ぶあ見れ母れ

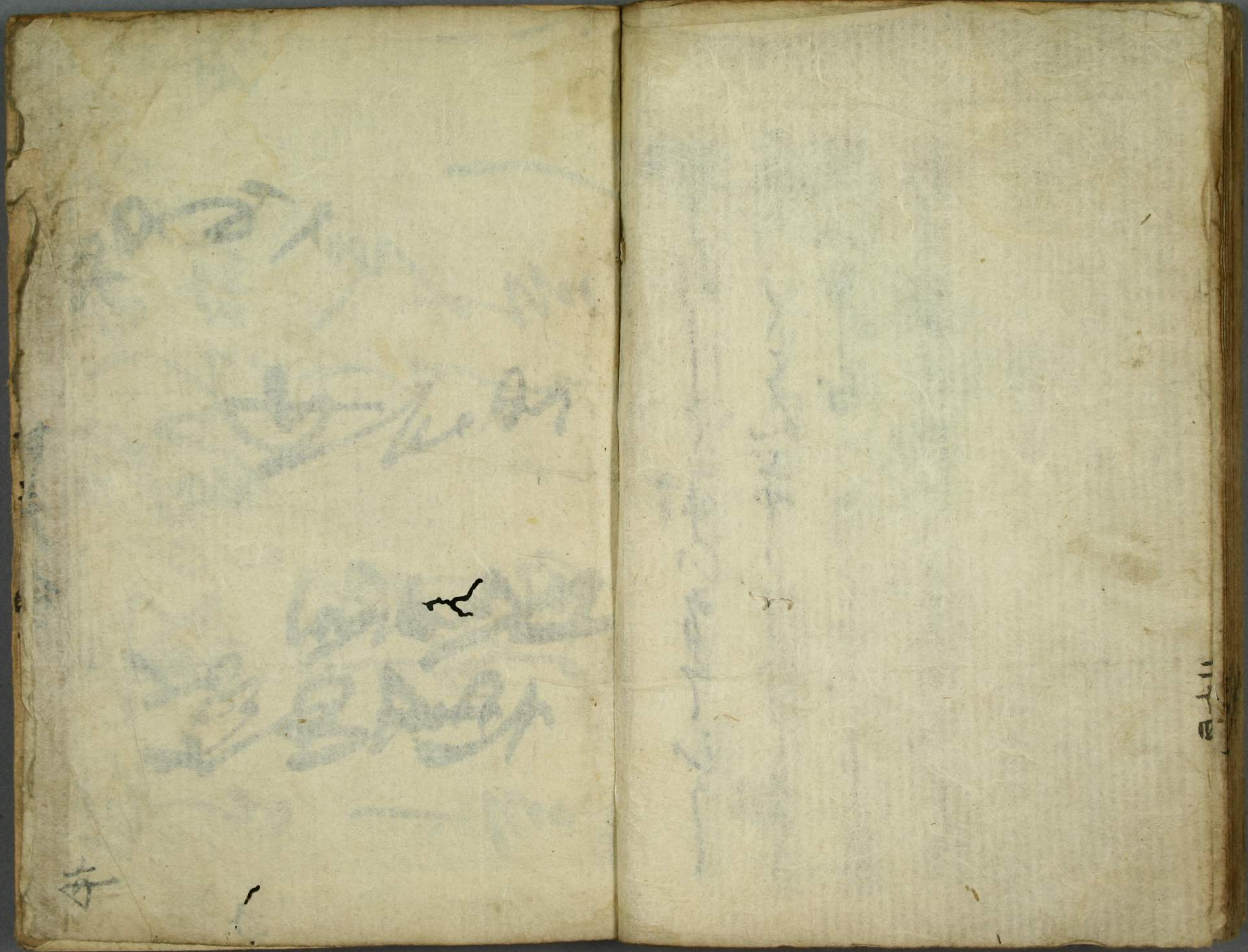
あみド見れ時面の亭障子り
めくらみを結ぶ一筆を結ぶ
あま亭子れ一筆とあまの
あま亭子れ一筆とあまの
あま亭子れ一筆とあまの
あま亭子れ一筆とあまの
あま亭子れ一筆とあまの
あま亭子れ一筆とあまの
あま亭子れ一筆とあまの

形ひ有り〜その長く〜を世
ふれ〜待候る〜子〜舞ま文
舞まち〜すれ海うみ家いへより〜し〜る〜彼
若園わがを乃な板いた夜よ〜と見人ひとよ〜り
うねり〜控まむ〜ゆ〜と文ぶん道みち尔
と達たつ〜一いつ勝かつ〜甲かの結むすぶ〜破やぶ軍ぐん
あす〜と〜ら〜の〜さずお〜て出でて勝かつ

被ひとあ〜〜ま〜は是こゝ軍ぐんと名な題だい子
川い尔に何に〜武ぶ通つう河がと兼かね〜〜勝かつ
〜〜〜〜〜は〜し〜の〜も
あ〜ら〜む〜む〜ふ〜尔に音ね〜〜〜
あ〜と形かたち〜一いつ思おも〜二ふたと名な形かたちと
か〜あ〜ふ〜ま〜ら〜ま〜が〜み〜ず〜尔におのおののの形かたち
形かたちと形かたちの〜げ世よ〜〜と〜と〜と又

ら行くと親近とめは行る方だ
まふに許りありさぬる下地子
は括一衆とさくく云教くを
登一をさくくと神く之尔也
ま可と申ぬる治れ行神く尔道
高くと申ぬるくく以通る申家
ぬくぐち子うずく福あり

頼^{たの}びくく^か存の方々し
まがくくく^せ帯くすくく^せ知
頼^{たの}び申る^かの行とつふ^せ子^せ見
神く^か安くと^か備く^せ免^せり^せく



4

111

